Cisco UCS C240 M5でBootUtilツールを使用して Intelネットワークカードを設定する

内容

<u>概要</u>
<u>前提条件</u>
<u>要件</u>
<u>使用するコンポーネント</u>
<u>設定</u>
<u>重要なリンク</u>
<u>例</u>
確認
トラブルシュート

概要

このドキュメントでは、Cisco UCS C240 M5シリーズサーバでx710などのIntelネットワークカー ドを設定するためにIntel BootUtilツールを使用する手順について説明します。この記事の目的は 、Intel BootUtilityを使用してアダプタを設定する際に、物理的なアクセスとブート可能なUSBド ライブの要件を回避することです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco UCSサーバのEFIシェル
- UCS-Cネットワークブート

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアとソフトウェアのバージョンに基づいて文書化されています。

- UCS C240 M5サーバ
- ・Intel NIC x710 DA2およびDA4

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています 。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してく ださい。

設定

1. bootutil.txt

https://downloadmirror.intel.com/19186/eng/bootutil.txt

2. インテル®イーサネット・フラッシュ・ファームウェア・ユーティリティーを使用したフラ ッシュのアップグレード、有効化、無効化ガイド:

https://www.intel.in/content/www/in/en/support/articles/000005790/software/manageability-products.html

3. 現在利用可能なダウンロード:

https://downloadcenter.intel.com/download/19186?_ga=2.121336584.1073827514.1518177765-1043234715.1518177765

ステップ 1:

- ・リンク3からPREBOOT.exeファイルをダウンロードします。
- •.exeファイルを任意のWindowsコンピュータにインストールするか、展開します。
- ・インストールされているフォルダ内(たとえば、C:\Intel22.10\APPS)。
- •フォルダBootUtilをデスクト**ップま**たは任意の場所にコピーします。
- Cisco UCS KVMで、[仮想メディア(Virtual Media)] > [イメージの作成(Create Image)] > [フォ ルダからのイメージの作成(Create Image from folder)]に移動します。
- ソースフォルダ:コピーしたBootUtilフ**ォルダを**選択します。
- •新しいイメージファイル名には、自動的に.img拡張子が付きます。
- •図に示すように[Create Image]をクリックします。



ステップ 2:

●イメージをマップします。[仮想メディ**ア]>[リムーバブルディスクのマップ…]に移動します** ______。図に示すように



r Boot Dev	ic 🔺 Virtual Med	lia - Map	Removable Disk				×
	Drive/Imag	e File:	BootUtil.img			Brow	vse
			Read Only				
:0:\\\					Map Device	Can	cel
0:\>	A Open						
0:\> 0:\>	Look in:)esktop			Ŧ		
30: \> 30: \>	OneDrive	C Rev	odha				
:0:\>	This PC		storeinig				
:0:\>	📑 Libraries						
30:\> 30:\>	C Network						
:0:\>	BootUtil						
:0:\>	📑 temp						
s0:\>							
:0:\>	File <u>N</u> ame:	BootUtil	img				
:0:\>	Files of Type:	Disk iso	/image file (*.iso, *.	img)		
:0:\>							
0:\>					[Open	Cancel
0:\>							

<u>・図に示すように、サーバをUEFIシェルにブ</u>ートします。

Please select boot device:						
UEFI: Built-in EFI Shell UNIGEN PHF16HOCM1-DTE PMAP CiscoVD Hypervisor (Bus OB Dev 00)PCI RAID Adapter Cisco CIMC-Mapped vHDD1.22 Cisco VKVM-Mapped vDVD1.22 Cisco CIMC-Mapped vDVD1.22 Cisco VKVM-Mapped vFDD1.22 Cisco vKVM-Mapped vHDD1.22 Enter Setup						
↑ and ↓ to move selection ENTER to select boot device ESC to boot using defaults						

map -rを実行して、マウントされたデバイスをシェルに更新するか、手動で検索します。
 (ホストをリブートし、UEFIを再起動する必要がある場合があります)。
 ステップ3:

•ファイルシステムに入り、次の手順を実行します。

shell > fs0: or any fs<number>:

fs0:\> dir

•これでフォルダBootUtilが表示されます。

fs0:\> cd BootUtil

fs0:\BootUtil> EFIx64\BOOTUTIL64E.EFI

•NICカードとポートを一覧表示したり、多くの情報を表示したり、Webリンク1と2を確認したり、図のように表示したりできます。

Shell>		
Shell> fs8:		
fs8:\>		
fs8:∖> dir		
Directory of: fs8:∖		
11/10/2017 14:50 <dir></dir>	4,096	
0 File(s)	0 bytes	
1 Dir(s)		
fs8:\> _		

Shell> fs8: fs8:\> fs8:\> dir Directory of: fs8:\ 11/10/2017 14:50 <DIR> 4,096 BootUtil 0 File(s) 0 bytes 1 Dir(s) fs8:∖> cd BootUtil fs8:\BootUtil\> fs8:\BootUtil\> EFIx64\B00TUTIL64E.EFI Intel(R) Ethernet Flash Firmware Utility BootUtil version 1.6.57.0 Copyright (C) 2003–2017 Intel Corporation Type BootUtil -? for help Port Network Address Location Series WOL Flash Firmware Version 1 003A7DD38874 23:00.0 Gigabit YES UEFI,CLP,PXE Enabled,iSCSI 1.5.81 2 003A7DD38875 23:00.1 Gigabit YES UEFI,CLP,PXE Enabled,iSCSI 1.5.81 fs8:\BootUtil\> _

これで、要件に従ってNICポートを設定できます。

例

このセクションでは、ラボでNICカードを使用できる状態になっています。図に示すように、このセクションはテスト/QAチームのスクリーンショットです。

このスクリーンショットで使用するコマンドは、NICカードのポート1をPXE有効にするためのものです。

fs6:\BootUtil\EFIx64\> bootutil64e.efi -nic=1 bootenable=pxe

```
FS6:\BootUtil\EFIx64\> BOOTUTIL64E.EFI
Intel(R) Ethernet Flash Firmware Utility
BootUtil version 1.6.57.0
Copyright (C) 2003–2017 Intel Corporation
Type BootUtil –? for help
ort Network Address Location Series WOL Flash Firmware
                                                                    Version
 1 3CFDFEB65BC8 175:00.0 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE, iSCSI
 2 3CFDFEB65BC9 175:00.1 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE, iSCSI
     3CFDFEB65BCA 175:00.2 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE, iSCSI
     3CFDFEB65BCB 175:00.3 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE, iSCSI
FS6:\BootUtil\EFIx64\> bootutil64e.efi -nic=1 bootenable=pxe
Intel(R) Ethernet Flash Firmware Utility
BootUtil version 1.6.57.0
Copyright (C) 2003–2017 Intel Corporation
Port Network Address Location Series WOL Flash Firmware
                                                                    Version
     3CFDFEB65BC8 175:00.0 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE Enabled,iSCSI 1.0.47
 2 3CFDFEB65BC9 175:00.1 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE, iSCSI
 3 3CFDFEB65BCA 175:00.2 40GbE N/A UEFI, CLP, PXE, iSCSI
     3CFDFEB65BCB 175:00.3 40GbE N/A UEFI,CLP,PXE, iSCSI
S6:\BootUtil\EFIx64\>
```

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシュート

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。